

感気持進

12月

才能とは継続する情熱のことである。

フランスの自然主義の作家、劇作家、詩人 モーパッサン

モーパッサンの代表作は、『脂肪の塊』と言われます。この小説は、彼を一夜にして一流の作家にしました。人はどう生きるべきかを考えさせられます。

餅つきは、楽しい(12月13日)!

田崎様からもち米を提供いただき、JA壮青年部の西様や保護者の皆様の協力のもと行われました。4年生以上の子供たちは、朝からうきうきしていました。ついたり、餡を入れて丸めたりとよい体験ができました。私も、餅をいただきました。ご指導も含めて、本当にありがとうございました。



記念撮影、パチリ!

門松づくり(12月15日)!!

第6学年学年委員長池田様を中心に、5・6年の児童及び保護者の有志で作っていただきました。須恵小には、竹を斜めに切る道具が作ってあり、びっくりしました。前の役員さん方の財産ですね。助かりました。すべての子供たちが、力を付けてこの学校を巣立っていけるように、出飾りにしました。ご多用な中、学校のために道具の準備から作製まで本当にお世話になりました。

2学期末PTA研修等の実施!!!

12月16日(月)の午後に実施し、各学年とも人権学習を見ていただきました。複数の学年を見ていただいた方には、学校として系統的に学ばせている様子が見受けられたことと思います。大人になって、人様を苦しめないような力を身に付けさせたいです。研修では、スクールカウンセラーの松尾尚美様にご講話をいただきました。子供にとって、私たち大人が最大の環境です。大人ができることを、子供たちにしっかり行っていきたいと思いました。



PTA研修の様子

SNSについては、裏面に掲載しています。興味のある方はお読みください。

子どもは、批判されて育つと
人を責めることを学ぶ

子どもは、憎しみの中で育つと
人と争うことを学ぶ

子どもは、恐怖の中で育つと
オドオドした小心者になる

子どもは、憐れみを受けて育つと
自分を可哀想だと思うようになる

子どもは、馬鹿にされて育つと
自分を表現できなくなる

子どもは、嫉妬の中で育つと
人をねたむようになる

子どもは、ひけめを感じながら育つと
罪悪感を持つようになる

子どもは、辛抱強さを見て育つと
耐えることを学ぶ

子どもは、正直さと公平さを見て育つと
真実と正義を学ぶ

子どもは、励まされて育つと
自信を持つようになる

子どもは、ほめられて育つと
人に感謝するようになる

子どもは、存在を認められて育つと
自分が好きになる

子どもは、努力を認められて育つと
目標を持つようになる

子どもは、皆で分け合うのを見て育つと
人に分け与えるようになる

子どもは、静かな落ち着いた中で育つと
平和な心を持つようになる

子どもは、安心感を与えられて育つと
自分や人を信じるようになる

子どもは、親しみに満ちた雰囲気の中で育つと
生きることは楽しいことだと知る

子どもは、まわりから受け入れられて育つと
世界中が愛であふれていることを知る

あなたの子どもはどんな環境で育っていますか？
こころのチキンスープ—愛の奇跡の物語から

アメリカインディアン（ネイティブアメリカン）
の教え

- ・乳児は肌を離すな
- ・幼児は肌を離して手を離すな
- ・少年は手を離して目を離すな
- ・青年は目を離して心を離すな

批判ばかり受けて育つと、非難ばかりする子どもになる

敵意に囲まれて育つと、争うことが好きな子どもになる

ひやかされて育つと、はにかみ屋の子どもになる
恥ずかしさに囲まれて育つと、罪悪感を覚えながら生きる子どもになる

《自分を愛し人を大切にする強く明るい子

を育てるには》

ほめられて育つと、感謝することを知る子どもになる

はげまされて育つと、自信を持った子どもになる
公正な環境で育つと、正義感の強い子どもになる
人に認められて育つと、自分自身を大切にする子どもになる

寛容な環境で育つと、がまん強い子どもになる
許容と友愛に囲まれて育つと、世界中に愛を見つける子どもになる